



医療法人清風会

＊茨木病院
＊地域活動支援センター菜の花
＊菜の花障害者相談支援センター
＊就労支援センターonwArk（オンワーク）
＊訪問看護ステーション そよかぜ

— Contents 目次 —

1. 茨木病院夏祭り
2. デイケア：デイケア祭り
3. クロマチックハーモニカコンサート
4. 菜の花：ちかつアートフェスタ
5. オンワーク：三島ふるさとまつり
6. 人権ハラスメント研修



茨木病院夏祭り



秋の夜風が心地よく感じられる季節となった 10 月 8 日、当院では恒例の「夏祭り」を開催しました。今年も感染症や安全対策に十分配慮しながら、患者さんやご家族に楽しんでいただけるイベントを目指して準備を進めてまいりました。

当日は、紅白のきれいな提灯が当院のグラウンドに飾られ、どこか懐かしさを感じさせる風景に。各部署のスタッフやメンバーさんたち手作りの屋台では、たこ焼き、焼きそば、ゼリー、フロート、ひもくじ、ポッチャ、コイン落としなどが並び、年齢世代を問わず笑顔があふれていました。カラオケ大会では各病棟から選ばれた歌うま名人たちが集い、美声を響かせる元気な姿に会場全体が温かい拍手に包まれました。普段とは違う楽しい時間に、患者さんや当院の職員の表情も自然と和らいでいる様子が印象的でした。医療の現場において、日々さまざまな状況と向き合う中で、行事を通して心が通い合う時間の大切さを改めて感じました。

患者さんの笑顔、各部署のスタッフとメンバーさんの団結力、どれもが夏祭りを通じて得られた大きな成果です。来年も、皆様に楽しんでいただけるよう努めてまいります。お楽しみに！！



・認知症(シルバー外来):第 1・3・5(金)、第 2・4(月) 予約制

・認知症治療病棟(55 床)

「関わりが治療となる」をモットーに、看護師や専任の作業療法士が日々の関わりやプログラム活動を通して“生活機能回復訓練”を行います。



デイケアピックアップ

デイケア祭り



2025年5月30日（金）にデイケア祭りを開催しました。

デイケアの魅力を院内外へ発信する目的で開催しているイベントです。

今年は200名を越える来場者で賑わいました。来場者にソーダゼリーを振る舞い、初夏らしい爽やかな味を楽しんでいただきました。新たな試みとして、展示会場を増やし、入院患者さんがOTセンターで作製した作品も展示しました。絵画や陶芸、編み物など素敵な作品が並び、来場された方からも「どの作品もとても上手で心打たれました」という声が聞かれました。

「私にとってのデイケア展」では、メンバーやスタッフにとってのデイケアの魅力をユニークに表現されていました。メンバーとスタッフが合同で企画した「クイズコーナー」や「ロシアンルーレット」は特に盛り上がり、交流の場にもなっていました。今後もデイケアの軌跡を受け継ぎ、よりよいデイケアを目指していきます。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



クロマチックハーモニカコンサート



毎年恒例の「クロマチックハーモニカコンサート」を7月2日に開催しました。

「クロマチック」とは“#”や“b”などの半音のこと。クロマチックハーモニカは唯一半音が出せるハーモニカなので、1本で様々なジャンルの曲を演奏することができます。素敵な音色が聴けるコンサートをみんなで楽しみにしていました。当日はたくさんの入院患者さん、外来患者さん、病院スタッフが6階ホールに集まりました。演奏者にお招きした岡 直弥様は、2009年の世界大会ではユース部門で3位を受賞され、2011年ジャパンハーモニカコンテストでは全部門の総合グランプリを獲得されています。“川の流れるように”や“神田川”などの名曲を演奏していただき、皆さんも喜んでいました。“上を向いて歩こう”では一緒に歌い、会場が一体感に包まれました。音楽療法士の加戸 敬子先生のピアノ演奏とのコラボレーションも心に沁みわたりました。

今年はコンサートの様子を録画し、ホールへの移動が難しい入院患者さんは、後日作業療法のプログラムで鑑賞しました。口ずさみながら楽しく聴いている方、演奏に感動されている方などなど、心温まる演奏に癒された時間を過ごすことができました。来年も心に響く演奏をお届けできる機会を作っていきたいと思います。



菜の花トピックス



ちかつアートフェスタ

『第7回ちかつアートフェスタ』が、8月29日(金)におにクルで開催されました。茨木市内の3か所の地域活動支援センターが共同主催で、今年は当日に市民のみなさんと作品を作り上げる“ワークショップ”を企画しました。大きな布や段ボール、木枠、車いすなど、様々なキャンバスを用意してペイントしていきましました。平日という事もあって就学前のお子さんたちが多く参加されました。菜の花の利用者さんも参加してペイントをしてきました。当日描いてもらった作品は、12月の『おにも見にクルアート展』で展示しますので、描いた方も描けなかった方も是非楽しみに観に来てください。12月には個人作品も募集して展示します。



オンワークトピックス



2025年9月13日に『第40回三島ふるさとまつり』が開催されました。

オンワークは、就労継続支援B型事業・就労移行支援事業・自立(生活)訓練事業が3事業合同チームを結成し、「フランクフルトの販売」「クッキー&手作り雑貨の販売」の出店をしました。「フランクフルトの販売」は今年初めての試みであり、どれだけ売れるのかな、値段設定は良いのかな、などの不安を抱えながら当日を迎えました。当日は、ますますのお天気。開始当初からお子さんを中心として、お客さんが途切れることのない状況でした。他にもたくさんのお店があったため「フランクフルトいかがですか〜」「かわいいヘアゴム見ていってくださいね」「おいしいクッキーありますよ」とお客さんを呼び込む声にも力が入りました。店番をしてくれた各事業の利用者もフランクフルトを焼いたり、クッキー自主製品の説明・接客、呼び込みなど一生懸命取り組んでいました。日が暮れてくると、いよいよ人出も多くなり、オンワークのテント前には長蛇の列ができ、スタッフも利用者もてんてこ舞いとなりました。



一時、照明がつかず真っ暗の中でフランクフルトを焼く、というアクシデントもありましたが、最終的には、フランクフルト500本が完売しました。クッキー&自主製品も準備していたほとんどを販売することができました。「去年もクッキーを買ってすごくおいしかったので、また買いに来ました」と何ともうれしい声をかけていただき、大盛況の1日でした。

院内研修

人権・ハラスメント研修



2025年7月31日、堀井 悟先生による人権研修「ハラスメントの基礎や基本、自他尊重のコミュニケーション」を職員対象に実施しました。堀井先生からは、私たちが日常の中で無意識に抱く偏見や先入観が、相手の尊厳を傷つける行動につながることを具体的な事例とともに講義していただきました。特に、何気ない言葉や態度が相手に不快感を与え、ハラスメントと受け取られてしまう可能性があるというお話や初めは軽い気持ちの「いじり」も頻度と回数で「イジメ」に変わるといった話がとても印象に残りました。注意の仕方にも配慮が必要で、「否定表現」と「肯定表現」では、受ける方の印象がずいぶん変わるのだと思いました。

医療の現場では、患者さんや同僚など多様な人と関わるため、一人ひとりが相手の立場を尊重し、思いやりをもって接することが大切だと改めて感じました。今後も、人権を尊重した温かい医療・職場環境づくりに努めてまいります。



茨木病院 外来案内

月	火	水	木	金	土
荻野	高橋(大)	岩井	つじ 街	高石	松田
	南			赤浦	岩井 第24のみ

診療時間：初診・再診 予約制

休診日：日曜、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

〒567-0801

大阪府茨木市総持寺1丁目4番1号

TEL 072-622-2721(代) / FAX 072-621-7092

□発行：医療法人清風会 広報委員会

□発行年月日：2025年11月5日

□HP：http://www.seifukai.org



編集後記

萬古清風（ばんこせいふう）

20年ぶりに日本で開催された国際万国博覧会は、『命輝く未来社会のデザイン』をテーマに184日間開催されました。大阪開催で、足を運んだ方も多かったのではないのでしょうか。

私も閉幕前に駆け込みで訪れました。大屋根リングに囲まれた円の中に世界各国のパビリオンが並んでいて、来場されるたくさんの方々の熱気を感じながら、それぞれの未来に思いを馳せることが出来ました。

多様性を認め合い、それぞれの命が輝けるような未来へ、当法人も微力ながら寄与できるよう、地域みなさまに開かれた病院、福祉事業所を目指していきたいと思います。

広報委員 濱井 知恵



受診や面会などで駐車場（菜の花横のコインパーキング：タイムズ）をご利用の際は、受付でお申し出ください。サービス券をお渡しします。なお、他のタイムズ等の駐車場の料金割引はできませんのでご注意ください。